

第27回参議院比例選挙

福岡市医連ニュース

福岡市医師連盟
福岡市早良区
百道浜1-6-9
☎ 852-1742
FAX 852-1510
委員長
平田 泰彦

市医連 かまやち さとし氏推薦決定



日医連、県医連、市医連の総力を
結集して力強い選挙支援体制を

福岡市医師連盟は、令和7年7月施行予定の第27回参議院議員通常選挙において、日本医師連盟および福岡県医師連盟にて既に推薦が決定しているかまやちさとし氏(70歳)を比例代表(全国区)推薦候補として機関決定しました。

き、福岡市医師連盟においても、執行委員による書面表決を行い、過半数以上の賛成を以て決議し、推薦を決定したものです。
今後、本連盟と致しましては、かまやちさとし氏の高位当選に向けて総力を上げて支援して参る所存ですので、連盟員各位におかれましては、より一層の団結と積極的なご支援・ご協力をお願い申し上げます。

かまやち さとし 先生プロフィール

日本医師会 常任理事
小泉小児科医院院長(群馬県高崎市)

- 昭和28年生まれ(70歳)
- 昭和53年 日本医科大学医学部医学科卒業
- 昭和53年 日本医科大学付属第一病院小児科入局
- 昭和63年 小泉小児科医院院長(現職)
- 平成9年 高崎市医師会理事
- 平成13年 高崎市医師会副会長
- 平成17年 高崎市医師会会長
- 平成23年 群馬県医師会参与(現職)
- 平成26年 日本医師会常任理事(現職)
- 令和2年 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議構成員
- 令和2年 新型コロナウイルス感染症対策分科会構成員
- 令和2年 新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード構成員(現職)
- 令和5年 新型インフルエンザ等対策推進会議構成員(現職)

※福岡市医師連盟では、次期参議院議員選挙に関する選挙対策速報を随時発行していく予定です。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

令和6年1月5日

所信表明

日本医師会常任理事
釜淵 敏

日本の優れた医療や介護の体制を、できるだけ長く続けるために

日本の医療や介護の体制は他国に比べてとても優れていますが、急速な少子化と人口が減少する中で、このまま維持することはとても厳しい状況にあります。

- 病院・診療所や介護施設には、医療や介護提供を持続可能にするための、あらゆる取り組みが強く求められます。その積み重ねによって、はじめて地域の皆さんの信頼が得られるのではないのでしょうか。
- 医療や介護の資源には限りがあることを、国民の皆さんに幅広くご理解いただき、上手な医療のかかり方などを意識していただく取り組みが大切です。

課題

改善を優先すべき課題

- 診療報酬、介護報酬などは定価格であり、人手不足が加速する中で、現実の現場の困難を実際に改善できる水準にあるかどうか、制度の持続可能性を担保できる水準にあるかどうか常に検証し、適正に改定すること
- 人口の減少は地域差が大きい中で、医師をはじめ医療従事者の養成数を適正に調整すること

このためには、医師の地域ならびに診療科偏在の是正、医療安全に十分配慮したタスクシェア・タスクシフト、医療現場の負担軽減に資する医療DX導入等が前提になります

直近の課題

- 必要薬剤の不足の改善
- 医療機関が医療措置協定を締結しやすくする環境整備

これらの課題を改善に結びつけるには、国と日本医師会との相互理解と信頼がぜひ必要であり、そのために全力を傾注いたします。

ご支援を賜れますように心からお願ひ申し上げます。